

笠 浦
<p>行事・祭り</p> <p>1/7 龍神祭り盛大 5/13 恵比須祭り、以前は漁船のパレードもあった。 10/9 秋の例大祭、佐太神能による悪斬り神事</p> <p>他に弁天祭3/13、八坂神社祭7/14、魚見山神社祭11/7等</p>

千 酌
<p>行事・祭り</p> <p>1/第二月曜とんど焼き、町内随一の大きさと思う。謡初1/1、伽藍さん1/4、御田植神事1/6</p> <p>山の神祭礼2/9 供物はオコゼ</p> <p>流鍋馬神事4/3 弁天祭10/30</p> <p>社 寺</p> <p>爾佐神社、延喜式の式内社、祭神は都久豆美命 蓮花寺、臨濟宗南禅寺派</p> <p>ダイヤモンド麻仁祖山は4月初旬頃見られる。 (爾佐神社の鳥居から麻仁祖山に昇る朝日を見る。)</p>

北 浦
<p>行事・祭り</p> <p>1/3左義長(宮練り) 1/5御田植え神事(拝殿で田植えの所作) 御祭(やたがらすを弓で打つ) 1/6とんど祭り</p>

稲 積
<p>行事・祭り</p> <p>総出で行なう7月の祇園祭は荒ぶる神輿に水をかけながら練り歩き、祭りのハイライトでは神輿を海に投げ入れて神の気を静める。</p> <p>春、秋、新嘗祭、夏の祇園祭、新年の歳徳祭り</p> <p>歴 史</p> <p>二艘引き船がたくさんあり、盆には帰省し防波堤にずらりと並び威容を誇っていた。</p> <p>その他</p> <p>稲積川の源氏蛭</p>

菅 浦
<p>行事・祭り</p> <p>1/3ガラソ祭 1/3大々的にとんどさん祇園祭に悪切りを行う。</p> <p>社 寺</p> <p>須義神社 現種院 北禅寺 阿弥陀堂(伽藍山)</p> <p>歴 史</p> <p>かつて北浦から移住(永禄6年、1563年)</p> <p>かつて造船所が3軒あり、島根半島の和船づくりの中心だった。製材所が有り、造船を支えていた。</p>

片 江
<p>行事・祭り</p> <p>墨付けとんどは毎年凄く賑わい 膝餅つきは年末にあり、毎年テレビ放送あり。 夏の虫干し祭り(墨付け)に地域の交流会</p> <p>木野山祭り・お祭・祇園祭・延命地藏祭・片結神社祭・お盆には花火</p> <p>歴 史</p> <p>二艘式機船底曳網漁業発祥の地</p> <p>片江船団が遠洋漁業の先駆的役割を果たした。</p>

笹 子
<p>行事・祭り</p> <p>正月・お日待ち神事、新年会、とんどさん</p> <p>玉結神社のお祭り 春祭り・秋の例大祭・新嘗祭</p> <p>龍神祭り・御崎神社祭り・祇園祭・荒神祭り</p> <p>大般若祈祷法要・お地藏祭り</p> <p>景 観</p> <p>美しい海、きれいな砂浜に魅せられて、毎年夏季シーズンには海水浴客が押し寄せる。</p> <p>明島大橋から見る笹子浦</p>

惣 津
<p>行事・祭り</p> <p>正月・とんどさん</p> <p>1/6数珠繰り 阿弥陀堂で全長約15m程の数珠を約20人ほどの参加者が輪に座して「南無阿弥陀仏」を唱え数珠を繰る。</p> <p>9/1明島神社例大祭 八朔祭、前夜祭では参道に約50個の提灯に明かりが灯り、風情がある。</p> <p>10/28荒神祭り</p>

七 類
<p>行事・祭り</p> <p>正月・トンド祭り(神輿の巡行)当屋交代時には顔に墨の化粧をして練り歩く。</p> <p>社 寺</p> <p>常楽寺横の大日堂は本尊大日如来、脇立広目天、毘沙門と記される。本尊は藤原式彫刻で当地方としては貴重な文化財である。 この仏像は東風の荒れた日に堂前の浜に流れ着いたのを安置したと伝えられている。</p>

法 田
<p>行事・祭り</p> <p>とんど祭りは苗字によって地区が2分割され、夜明けから始める「朝日とんど」と前日の午後から始める「夕日とんど」がある。</p> <p>荒神祭りは稲藁で長さ3m前後の大蛇(オス・メス)を作り、「メ縄」と「へいぐし」「しと」と共に奉納する。</p>

諸 喰
<p>行事・祭り</p> <p>審母智神社の頭屋行事で稲わらで大蛇作り</p> <p>景 観</p> <p>沖合にクジラの形をした和久王島が見られる。</p> <p>その他</p> <p>のんのんばあ出身地</p>

雲 津
<p>行事・祭り</p> <p>かんから祭り 平安時代に合戦があり、その後疫病が流行ったため、合戦で討たれた源義親の祟りだという事になり、東に源義親、西に平正盛を祭って祭りを行ったところ疫病が治った。</p> <p>亥の子さん 11月の最初の亥の日に餅をつき祝う。この日に子供達が囃子歌を歌いながら各家を巡り、「亥の子づき」をします。</p>

軽 尾
<p>行事・祭り</p> <p>とんどまつり 年3回祭りを行なっている。1回は漁師のまつり。</p>

才 浦
<p>行事・祭り</p> <p>荒神様への奉納のための龍神様をわらで作り奉納祭り 美保神社から神主さんがミノギノために才浦海岸に来る。</p> <p>遺 跡</p> <p>血ヶ谷、腕山など古戦場がある。</p> <p>その他</p> <p>昔は砂浜、今は海洋ゴミが漂着している。</p>

美 保 関
<p>行事・祭り</p> <p>青柴垣神事 諸手船神事</p> <p>社 寺</p> <p>美保神社 佛谷寺(重要文化財の仏像)</p> <p>景 観</p> <p>美保関灯台 日本から5か所選ばれた世界灯台100選のうちの一つ</p> <p>その他</p> <p>盆踊りの歌「関くどき」 一目千本五本松公園のツツジ</p>

海 崎
<p>行事・祭り</p> <p>正月の歳徳神祭り、宮をねって家庭を回り最後に天神社までいく。</p> <p>11月の最終日曜に行なう荒神祭。稲藁で龍を作り奉納する。長さ約20m</p> <p>12/1天神祭り、何百年の歴史があるとの言い伝えがある。</p>

長 浜
<p>景 観</p> <p>男女岩</p> <p>その他</p> <p>出雲国風土記には、胆由比浜(たゆいはま)とあり、マグロがとれた。</p>

福 浦
<p>行事・祭り</p> <p>とんどさん 夏、祇園祭 なます祭り、春と秋に行なう。だいこんなますをつくり、地区住人が集まり家内安全、五穀豊穡を祝う。</p> <p>歴 史</p> <p>元福浦は現在の宮ノ谷地区に中心があったと言われている。当時福浦千軒と言われていた。尼子時代のこと。</p>

宇 井
<p>行事・祭り</p> <p>とんどさん</p> <p>社 寺</p> <p>網場神社</p> <p>景 観</p> <p>境水道大橋ごしの大山の眺望などがきれい。</p> <p>境港の漁船の灯で夜でも昼間のようなことがある。</p>

森 山
<p>行事・祭り</p> <p>1/3とんどさん 11月はんぼかぶり神事 12月荒神さん祭、藁で大蛇を作り神木に巻き付ける。</p> <p>社 寺</p> <p>横田神社 出雲国風土記に記載、奈良時代からの神社</p> <p>萬福寺 勤皇の志士、松本巖の顕徳碑 芋地藏</p>

下 宇 部 尾
<p>社 寺</p> <p>横田神社 ハンボカベリ行事 辻堂</p> <p>遺 跡</p> <p>サルガ鼻洞窟遺跡 横田神社遺跡</p> <p>その他</p> <p>玉菊娘の塔 奈佐水軍慰霊塔 トリオイ(言葉)</p>

万 原
<p>社 寺</p> <p>横田神社 ハンボカベリ</p> <p>その他</p> <p>身の丈ほどもある路があった。(出雲国風土記)</p> <p>松江、大根島、美保関、安来への航路の港だった。</p> <p>カキの養殖などもされていた。</p>

区長さんや
地区の方に聞いた
美保関町のあれこれ